

# 戸田市薬剤師会 定例理事会議事録

記録日	R3.7.6
記録者	芹澤

日時	令和3年7月6日 13:00~15:00	出席者	染川、野口、佐貫、小澤、鎌田、 鯨井、芹澤
場所	多世代交流館 A 会議室		

## 議題

会長報告  
副会長・委員会報告  
理事・委員会報告  
その他

## 会議内容

会長報告 <染川会長>

- 蕨警察よりオリンピックテロ対策「彩の国ネットワーク」案内あり。会長出席。
- 福祉保健センターより今年度の健康祭りが公式に中止になったとの連絡。
- 今年度の三師会は親睦ゴルフ、総会ともに中止。来年度の幹事を引き続き戸田・蕨両薬剤師会で務めることとなった。

●戸田市のワクチン接種における薬剤師の役割について

3/16 市役所内 1F 会議室にて戸田市ワクチンチームより戸田市のワクチン接種について薬剤師会への説明及び協力要請あり。

同 質疑応答ののち、その場で臨時薬剤師会開催。各個人としてはこの非常事態下において何らかの協力をしたいところではあるが、組織としてこの報酬では他市とのへだたり大きく、報酬の見直しを要求することとした。他、薬剤師の派遣に関しては、スケジューリング、人員調整までは行うことは難しいとの意見あり。

当会としては、報酬の再検討というボールを投げたが、戸田市ワクチンチームからの返答はなし。

6/18 菅原市長とのミーティングに染川会長、野口副会長出席。その場で菅原市長へいままでの経緯の説明を行い、市長からは8月市民へのワクチン接種の拡大、加速をさせるために薬剤師会の協力を要請された。後日同席していたワクチンチームより連絡を頂けることとなった。

7/5 その後、報道でもあるようにワクチンの入手が困難となり、規模を縮小して行うためいまままで通りの体制で行うとのことで、当会への要請はなしとの連絡があった。薬剤師の

報酬については、再検討の結果増額されたところを付け加えておく。

野口副会長より戸田市に限定せず、ほかに薬剤師として貢献できることはないか考える旨の発言あり。鯨井理事より同様の発言と、「準備しておかないといざというときにできないので、有志で先行して勉強しておく必要があるのではないか」との発言あり。同意多数。鎌田理事が学術研修委員長として立ち上げることで合意。

副会長・委員会報告 <野口副会長>

●「戸田市地域活動薬剤師の会」の本格稼働についてについて説明あり。

設立趣旨書にあるが、本団体の目的は下記の4つ

- ・かかりつけ薬剤師の要件を満たす勤務薬剤師を育成する。
- ・薬剤師が地域活動に参加することにより地域包括ケアシステムの構築に貢献する。
- ・多職種との連携経験の向上に寄与する。
- ・地域住民の医薬品や健康管理についてのリテラシーの向上に寄与する。

一連の説明の中で、当会所属のメリットが薄れてしまうのではないかと、との意見あり。これについては、野口副会長より、「戸田市地域活動薬剤師の会に所属し、お手伝いした＝かかりつけの要件ではない」こと、「入会時にMCSに入るためには会員からの招待がないと入れない＝入口のハードルを少し高くしている」ことを説明。鯨井理事より運用においては薬剤師会会員を優先してほしいとの意見あり。賛成多数。今後は運用しながら問題点を抽出し、解決していくこととした。

●<案件1>コロナ禍による高齢者フレイル予防のための啓発活動

啓発チラシ第4弾（仮称）の配布等を社協との共同で企画、実施

第3弾はチラシ配布と川柳の回収について、参加薬局を募って実施した。今回は企画段階から当会と社協様で意見を出し合って進めてきた。今回第4弾は戸田市薬剤師会として、企画・共催が理事会での承認案件であるので希望薬局を募る方法ではなく、原則会員薬局にお願いし、どうしても対応できない薬局のみ事前にお知らせ頂くこととする。賛成多数で承認された。なお、現時点での問題点についても役員会で共有された。

(問題点)

- ・地域ごとに会員薬局に偏りがある。会員外薬局に依頼するか。
- ・8月に配って10月のスタンプラリーまで、台紙を取っておけるか。台紙は別でなく、チラシの一部としたほうがよいのではないかと。
- ・各薬局において開局日、開局時間が異なるが、行ってみたら薬局が閉まっていたということにならない工夫。

●<案件2>新曽包括支援センターより講師派遣の依頼

TODA元気体操とのコラボ企画。戸田中央リハビリテーション病院介護予防支援チームがTODA元気体操を行い、あとの30分を薬剤師による講座をおこなう。また、このようなコラボをいろんな元気体操の団体で行う構想あるとのこと。賛成多数で承認

対象人数 20人 戸田市市民文化センター3F多目的室

●危機管理災害対策委員会として、

- ・拠点薬局（第一薬局）の整備
- ・＜水害・地震＞と今次の＜感染症＞を分けて考え、備蓄品の選定を行う。

### 決定事項

- 案件1 啓発チラシ第4弾の会としての取り組み
- 案件2 TODA元気体操とのコラボ講座
- 三師会今年度中止
- 健康祭り今年度中止

### 検討事項

- 前執行部からの引継ぎ案件（注射針等）
- 戸田市地域活動薬剤師の会の運用
- 危機管理災害対策の拠点薬局の整備
- 危機管理災害対策の備蓄品の選定とストックシステムの確立